

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	51 (21)	入居者様ひとり、ひとりの状態に沿った日常生活の中でできる外出支援が減っている。	ご本人の好きなことを把握し、日常生活の中で気軽に外気に触れる時間を作っていく。また季節感が感じられるように支援をする。(玄関先の花を見に行くなど)	ご本人の趣味や生活歴を把握し、日頃の生活の中で短時間でも外気に触れる時間を作っていく。ケアプランの目標に位置づけ、スタッフ全体で意識し取り組み、ご本人と一緒に成長していけるようにする。毎日のみティングや月1回のカンファレンスの話題に挙げる。	12ヶ月
2	37 (16)	住宅地の中にある建物で、隣の住宅との距離も近いので火災や災害時の対応に不安がある。	年に2回の消防訓練の他に普段から火元の確認を徹底する。運営推進会議や地域の集まりに参加し、ホームの存在と災害時の協力をお願いする。	消防訓練と非難経路の確認の徹底。毎日の火元の点検。冬季には加湿器の点検を行う。また運営推進会議や地域の集まりがある際には、ホームの存在と火災時は非難した入居者様の見守りを協力していただく等、働きかけていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。